

令和5年度 第3回 谷浜・桑取区地域協議会

次 第

日時：令和5年8月2日（水）午後6時30分～

会場：谷浜・桑取地区公民館 2階 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

・「地域活性化の方向性」の実現に向けた今後の進め方について

4 その他

・次回地域協議会

令和5年 月 日（ ）午後6時30分～ 谷浜・桑取地区公民館

5 閉 会

<資料目次・会議の流れ>

1. 前回協議事項の整理

(1)部会の構成、構成員、ルール 1

(2)各部会で選定した検討テーマ 2

・ 前回協議内容を委員間で共有・
確認します。

2. 部会のルールについて 3

・ 前回協議を踏まえた部会のルールに
ついて事務局の追加案の説明を受け、
ルールについて協議します。

3. 今後の進め方について（例） 4

・ 今年度の地域協議会スケジュールを
共有します。

4. 検討テーマの整理 5
（部会別協議）

・ 今後の検討をより効果的に行うため、
検討テーマの整理を部会に分かれて
行います。

1. 前回協議事項の整理 (1)部会の構成・構成員・ルール

「地域活性化の方向性」の実現に向けた検討を進めるため、谷浜・桑取区地域協議会内に部会を設置することとしました。

【「地域活性化の方向性」構成要素】

①伝統行事、史跡、文化の継承

②地域のつながりを深めるための活動の推進

③海、山、川の恵みの活用

④谷浜・桑取区すべてを楽しめる取組の推進

⑤来訪者を受け入れるための地域づくり

⑥地域の魅力の発信

「地域活き活き部会」

※ ◎は部会長

〔構成員〕

金森 幸雄 副会長 佐藤 寿美子 委員

荷屋 和夫 委員 平野 コトミ 委員

◎水嶌 豊秋 委員 横田 正美 委員

「魅力活用部会」

〔構成員〕

安達 麻美 委員 齊藤 徳夫 委員

◎佐藤 峰生 委員 田村 隆 委員

坪田 剛 会長 寺島 和枝 委員

【部会のルール】（暫定）

- ・各部会に部会長を置く。
- ・各部会における協議は、議事録を作成する。（費用弁償を支払う）
- ・各部会で協議した内容は全体会で共有する。
- ・事務局は北部まちづくりセンターが担う。

1. 前回協議事項の整理 (2)各部会で選定したテーマ

地域生き生き部会

- ①伝統行事、史跡、文化の継承
 - 地域の歴史・文化への理解を深める
- ②地域のつながりを深めるための活動の推進
 - 住民同士が交流する事業の実施
 - ・趣味活動での交流、意見交換の機会、各行事への参加など
 - 町内会行事の継続
 - ・単独町内会で難しい行事を複数町内会で連携して実施
 - 現在の活動を維持し、新しい取組に挑戦するための仕掛け
 - ・後継者の発掘と育成、組織（仕組み）づくり

魅力活用部会

- ③海、山、川の恵みの活用
 - 子どもたちの体験活動の継続
 - ・鮭の野外学習、義の塩づくり体験・魚の森づくり活動
- ④谷浜・桑取区すべてを楽しめる取組の推進
 - 旧加賀街道を散策するコースの推奨
- ⑤来訪者を受け入れるための地域づくり
- ⑥地域の情報発信
 - 来訪者アンケートの実施（たにはま公園）
 - 「たにはま・くわどりの里ガイドマップ」の活用

◆各取組の関係団体と意見交換を実施

- ・五ヶ浦振興協議会
- ・たにはま公園管理組合
- ・谷浜地域づくり協議会 等

2. 部会のルールについて

(事務局追加案)

◆部会を地域協議会委員の発意により単独で開催する場合

- ・開催の原則15日前までに事務局へ連絡する。
- ・各部会の成立条件は、構成員の半数以上の出席とする。
- ・部会の招集、部会への関係団体・市関係課等の出席要請は、地域協議会会長名で行う。
- ・部会単体の会議等には、原則、事務局（北部まちづくりセンター）も参加する。

◆部会長の役割

- ・部会長は部会の議事進行、全体会への報告及び事務局との各種調整を行う。

◆部会と全体会の関係

- ・各部会で検討・協議した事項は全体会へ報告する。
- ・各部会における協議事項について地域協議会としての意思決定が必要な場合は、全体会における質疑・意見を踏まえ、全体会において決定する。
- ・全体会では、各部会からの報告内容を尊重し、よりよい方向性が導き出されるよう質疑・意見を述べることを心がける。

3. 今後の進め方について（例）

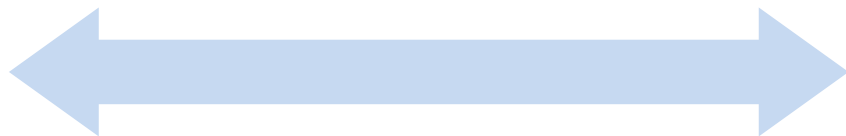
8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----

現委員任期（～R6.4.28）

【全体での活動】

第3回 地域協議会

第4回 地域協議会
・令和6年度地域独自の予算
提案状況情報提供（予定）



※この期間の地域協議会（全体会）は、
必要に応じて随時開催

（市関係課から諮問・報告、各部会での検討状況の
中間報告 等）

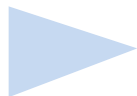
第〇回 地域協議会
・令和6年度地域独自の予算事業情報提供
・第4期地域協議会活動報告（予定）

第〇回 地域協議会
・地域活性化の方向性の実現に向けた
まとめ（案）

【各部会での活動】

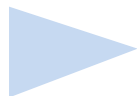
①検討テーマの現状把握

（(例)関係団体と意見交換、現地調査など）



②検討テーマの深掘り・調査

（(例)関係団体と意見交換、市関係課から説明を受ける、先進地域視察）



③取組に向けた方向性の協議

（部会としてのまとめ、取組に向けた関係団体との協議）

4. 検討テーマの整理（部会別協議）

◆整理のポイント

○構成要素の内容を検討、深掘りする際には、「現状の把握」と「最終的なありたい姿の設定・共有」が重要となります。（今回の部会別協議で整理）

◆部会長への依頼事項

○この後の部会別協議では、記載例を参考にワークシートを作成することにより、選定した検討テーマの論点・具体的な取組の整理をお願いします。

○また、次回会議の開催時期・内容を所属委員間で協議して決めてください。
（日程、会場、意見交換等を行う場合は相手方 等）

◆検討テーマの取扱い

○検討・協議を進めていく過程や結果として市へ意見書を提出する場合も想定されるため、選定した検討テーマを「自主的審議事項」として位置付け、検討・協議を進めたいと考えています。

○部会別協議の後、各部会からの報告を受け、地域協議会の自主的審議事項として審議するかの協議・採決を行います。

ワークシート（記載例 1）

検討テーマ「（構成要素）地域のつながりを深めるための活動の推進」

地域活性化の方向性の実現に向けたありたい姿	構成要素の内容	現 状 ①
<p>（キャッチフレーズ） 谷浜・桑取区の自然が織りなす風光明媚な環境と地域が誇る歴史・伝統文化・行事をいかし、住民同士、楽しみながら安心して暮らせるまちを目指します。</p> <p>◆作成の流れ ①、②、③を記入し、谷浜・桑取区における現状・関係団体等を俯瞰した中で、取り上げるべき検討テーマを選定し、④具体的な取組検討事項を記入します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動の継続 ・住民同士が交流する行事の実施 ・地域の困りごとの解消 ・町内会行事の継続 ・同窓会組織への働きかけ ・現在の活動を維持し、新しい取組に挑戦するための仕掛け 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の交流行事の開催状況 (○○○○、○○○○、○○○○) ・日々の生活における困りごとの把握 (○○○○、○○○○、○○○○) ・行事の状況、単独開催が難しい町内の有無 (.....) ・若い世代の地域行事への参加状況 (.....)
構成要素における狙い ②	関係団体 ③	具体的な取組検討事項 ④
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む住民が、安心して暮らせるまちを作り上げるため、地域の課題を解決する。 ・関係者、団体等へ働きかけ、地域コミュニティの維持・発展に寄与する体制を構築する。 <p>※この記載例は、現状を記入する中で行事の開催状況や、若い世代の地域行事への参加状況を把握する必要があると認識したことから、「町内会行事の継続」、「現在の活動を維持し～」を選択し、それぞれ町内会・若者世代と意見交換を行うこととした場合の例です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支え合い事業受託団体 (NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部) ・町内会・町内会長連絡協議会 ・地域の困りごとに関する市関係課 ・同窓会組織（各小学校・中学校） ・30代～40代が中心の団体 (小中学校PTA・消防団等) 	<ul style="list-style-type: none"> (地域の団体と意見交換) ○町内会行事等への若い世代の参加状況の実態 (町内会・町内会長連絡協議会) (若い世代との意見交換) ○若い世代は地域行事、地域での活動を率直にどのように受け止めているか。 (小中学校PTA・消防団等) <p>⇒現在の担い手・将来の担い手のそれぞれと意見交換を行い、地域への思いを共有する。</p>

ワークシート（記載例2）

検討テーマ「（構成要素）来訪者を受け入れるための地域づくり」

地域活性化の方向性の実現に向けたありたい姿	構成要素の内容	現状 ①
<p>（キャッチフレーズ） 谷浜・桑取区の自然が織りなす風光明媚な環境と地域が誇る歴史・伝統文化・行事をいかし、住民同士、楽しみながら安心して暮らせるまちを目指します。</p> <p>◆作成の流れ ①、②、③を記入し、谷浜・桑取区における現状・関係団体等を俯瞰した中で、取り上げるべき検討テーマを選定し、④具体的な取組検討事項を記入します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者アンケートの実施 ・四季折々の植物が楽しめる花壇整備 ・回遊性を生む道路の整備 ・移住者、小中学生の留学生の受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、来訪者の意見を聞く仕組みはあるか？（……） ・地域の植栽の取組の現状は？（○○○○、○○○○、○○○○） ・現在の道路の問題点は？（○○○○、○○○○） ・移住者の増加に向けた現在の地域の取組は？（○○○○、○○○○、○○○○）
構成要素における狙い ②	関係団体 ③	具体的な取組・検討事項 ④
<ul style="list-style-type: none"> ・谷浜・桑取区を訪れる人が増える。（交流人口の拡大） →来訪者と地域の方の交流により、地域に元気が生まれる。 →交流をきっかけとして地域への移住者が増える。 <p>※この記載例は、現状を記入する中で来訪者の意見を聞く仕組みに課題があると認識したため、構成要素の内容から、「来訪者アンケートの実施」を選択し、具体的な取組・検討事項を記入した場合の例です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> （アンケート） ・たにはま公園管理組合 （花壇整備） ・各町内会、小中学校、農業団体等 （道路整備） ・市道路課（県？） （移住者） ・多文化共生課（移住コンシェルジュ？） （小中学生の留学生の受入れ） ・学校教育課（学区の関係） 	<ul style="list-style-type: none"> （アンケート） →アンケートを行う目的・内容・方法を整理 ①誰に（アンケート回答者） ②誰が（アンケート実施主体） ③何を（アンケート項目） ④何故（目的・回答の活用方法） ⑤どのように（紙・電子、周知方法、回収・集計方法） ⑥いつから（アンケート調査期間） <p>⇒実施に向けて関係団体と協議を行うと同時にアンケートの内容を検討する。</p>

ワークシート（フォーマット）

検討テーマ「（構成要素）」

地域活性化の方向性の実現に向けたありたい姿	構成要素の内容	現 状
（キャッチフレーズ） 谷浜・桑取区の自然が織りなす風光明媚な環境と地域が誇る歴史・伝統文化・行事をいかし、住民同士、楽しみながら安心して暮らせるまちを目指します。		
構成要素における狙い	関係団体	具体的な取組・検討事項